

# ほし み 星を見よう!

2015年1月号

No.193

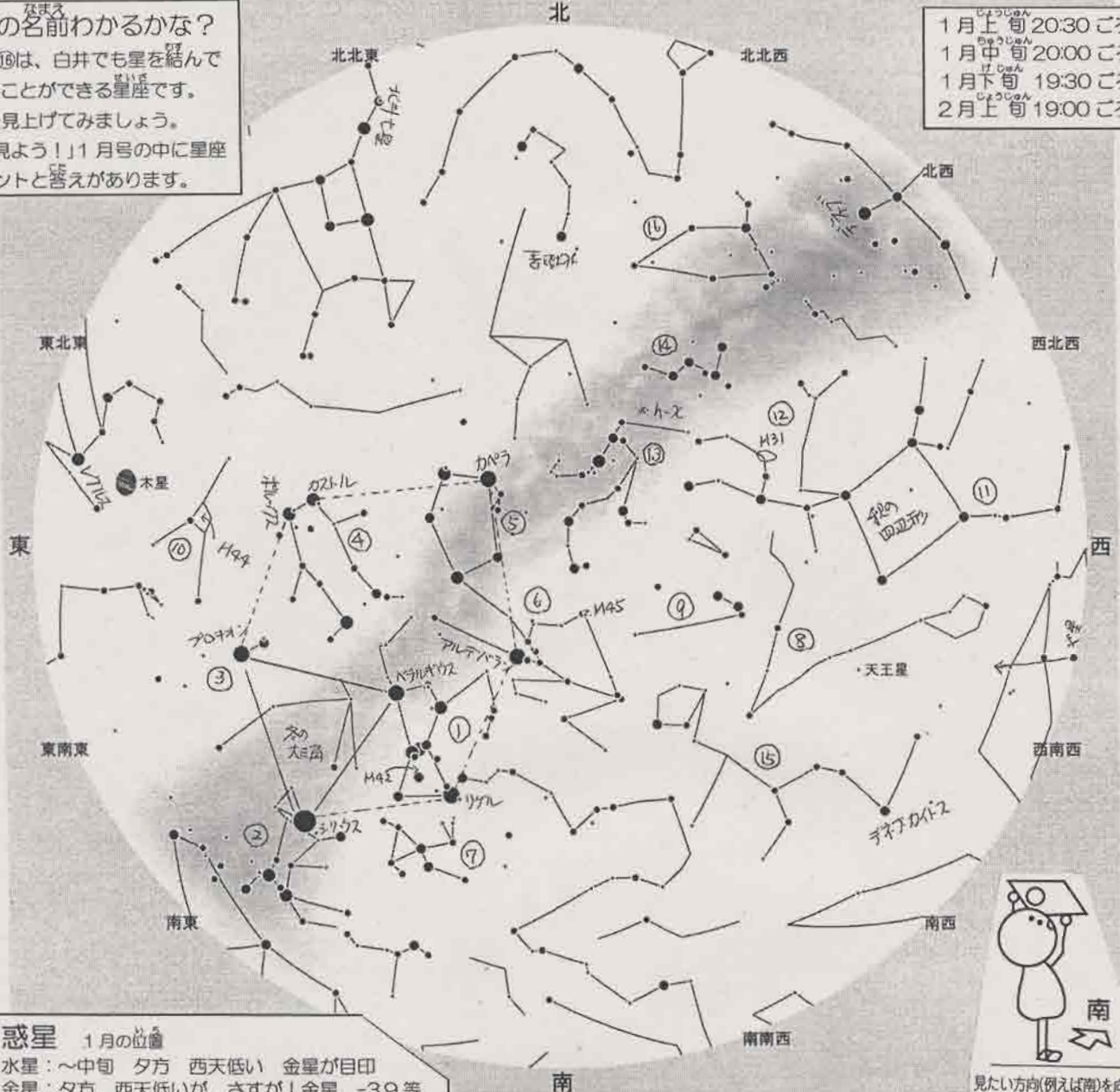
2015年1月10日発行

しろいしぶんか  
白井市文化センター・プラネタリウム  
〒270-1422 白井市復1148-8  
TEL047-492-1125 Fax047-492-8016  
e-mail: planet@center.shiroyi.chiba.jp  
URL: http://www.center.shiroyi.chiba.jp/planet/

## 星座の名前わかるかな?

①~⑩は、白井でも星を結んでたどることができる星座です。夜空を見上げてみましょう。「星を見よう!」1月号の中に星座名のヒントと答えがあります。

1月上旬 20:30ごろ  
1月中旬 20:00ごろ  
1月下旬 19:30ごろ  
2月上旬 19:00ごろ



## 惑星 1月の位置

水星: ~中旬 夕方 西天低い 金星が目印  
金星: 夕方 西天低いが、さすが! 金星 -3.9等  
火星: 夕方 西天 やぎ→みずがめ座 1.1~1.2等  
木星: 宵 東天 しし→かに座 -2.4~-2.6等  
土星: 未明 南東低い 0.4~0.3等

見たい方向(例えば南)を向き、この図を頭の上にかざす。方位をあわせ、星を見つける。

☆ロイヤルアワー 日曜日 11:30 ほくたち惑星8きょうだい

☆一般向け接映 土・日 13:30・15:00

放映時間  
約45分間

☆星くる星 2015年の宇宙天文カレンダー ラストラン G1014si 21年間ありがとう  
1月31日(土)まで 2月1日(日)から15日(日)まで

☆昼間の星を見る会 1月24日(土)・2月7日(土) 11:30~13:30 予約不要・無料  
太陽表面などを観望。昼星見は、ご都合のよろしい時間にお越しください。雨天曇天中止

☆星を見る会 1月24日(土)・2月7日(土) 17:30~18:45

実際の空で星座探し + 望遠鏡で金星、オリオン大星雲、すばる 他を観望  
大人200円 子ども 無料 雨天曇天の場合はドーム内で約45分間の星空解説を行います。  
受付:開始時刻の20分前 図書館棟3階窓口 予約不要 対象:小学生以上(小学生は保護者同伴)

☆プラネタリウムの休館日 毎週月曜日と祝日 年末年始

白井市文化センターは土日に祝日が重なったときは開館し、次の火曜日が振替休館となります。文化の日11月3日は開館。

## もくせい 木星 しし座からかに座に移動中

写真提供 平野岳史



今年2015年は**国際光年 (IYL2015)**

2013年12月20日に開催された国際連合の総会で、光に関する新しい知識と光関連の活動を進めていくため、2015年を「光と光技術の国際年(IYL2015)」とすることが宣言されました。タイムリーなことにLEDの研究で、3人の日本人科学者、赤崎 勇先生、天野 浩先生、中村 修二先生が2014年ノーベル物理学賞を受賞され、「光」に対して人々の関心が高まりました。白井の新しい光学式プラネタリウムの光源もLEDです。

この1年、光に関するいろいろなイベントが各地で行われます。<http://iyl2015-japan.org/>にアクセスしてこの1年、「光」を楽しみましょう。上野の国立科学博物館では「ヒカリ展」が開催されています。白井のプラネタリウムも来年度の講座のテーマは「光」。どうぞ、ご参加ください。



宇宙からの光 IAU

宇宙からの光 **同じ太陽でも見え方が違う**



可視光

写真提供 NASA・esa SOHO

エクスペン X線

写真提供 国立天文台 ひので

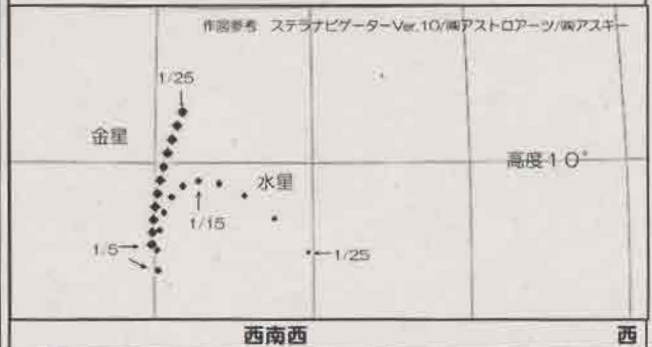
黒点部分は活発な活動箇所とほぼ一致することがわかります。

上記写真はどちらも2015年1月10日の太陽の写真です。太陽も捉える光の種類によって、上記写真のように全く違って見えます。私たち人間の目で見ることのできる光は「可視光」と呼ばれていますが、その範囲は「光」の極一部にすぎません。次巻に続く

きんせい すいせい **夕方西空の金星と水星**

一時期(12月上旬)より日の入りの時刻が遅くなってきました。夕方の西空に金星と水星が並んで輝いています。1月15日、水星が最も見やすい頃です。西の空が開けた場所でご覧ください。明るく輝く金星の近くに水星を見つけることができます。

1月5日から1月25日までの金星と水星の位置 2日おき



グローブ アット ナイト **GLOBE at Night (GaN)**

光の技術によって私たちは多くの恩恵を受けてきましたが、一方で「光害」も生み出しました。無駄な人工光を減らし、夜空に星の輝きを取り戻そうと毎年行われている市民参加型、世界規模の夜空の明るさ同時観察キャンペーンです。<http://hikarigai.net/gan/>にアクセスして観察に参加しましょう。観察期間は毎月下記です。スマホ用のサイトもあります。→【Loss of the Night】

- 1月 11日(日)~20日(火) (対象:オリオン座)
- 2月 9日(月)~18日(水) (対象:オリオン座)
- 3月 11日(水)~20日(金) (対象:オリオン座)

じゅうせいれんせいいてんたい **今月の見どころの重星連星天体**

- アルマク(アンドロメダ座γ星)**  
黄色の2.2等星と青色の5.0等星の二重星。連星系。
- リゲル(オリオン座β星)**  
0.1等青白い星と7等の連星
- カストル(ふたご座α星)**  
多重連星系(六重連星系) 1.9等のカストルAと2.8等のカストルB。また、それぞれがふたつの星からなる連星。さらにふたつの連星をまわるカストルCも連星。